共愛学園前橋国際大学 次期学長に 大森昭生 教授 を再任

大森昭生教授は、これまで国際社会学部長、副学長、学長として、本学が、全国の学長が選ぶ教育面で注目する大学5位（『大学ランキング2024』）にランクインされるなど、全国有数の改革先進大学、教育先進大学として知られる基盤を構築した実績が評価されています。また、中央教育審議会等をはじめ国の教育政策に関与し、全国の学長が選ぶ注目する学長ランキングで2年連続1位（『大学ランキング2023/24』）になるなど全国的な知名度を有するとともに、群馬県、前橋市等地域においても地方行政に広く関わるのみならず、産業界との関係づくり、まちづくり活動等にも積極的に参画してきたことから、新しい大学モデル構築、地域と大学との共生、地方創生の拠点形成を先導することが期待されて選出されたものです。

大森昭生 略歴

1968年10月 宮城県仙台市生まれ
1996年4月～1999年3月 共愛学園女子短期大学 専任講師
1999年4月～2003年3月 共愛学園前橋国際大学 専任講師
2003年4月～2007年3月 同 助教授
2003年4月～2013年3月 同 国際社会学部長
2007年4月～現在 同 教授
2013年4月～2016年3月 同 副学長
2016年4月～現在 同 学長

※全国の学長が注目する学長ランキング2年連続1位（『大学ランキング2023/24』）

※群馬県男女共同参画社会づくり功労者表彰（2018年）

※群馬県総合表彰（男女共同参画分野）（2021年）

専門：アメリカ文学（ヘミングウェイ）・男女共同参画論

主な著書：『地域に愛される大学のすすめ』（インタビュー形式で参画）

『アーネストヘミングウェイー21世紀から読む作家の地平』（共著・編集委員長）

『ヘミングウェイ大事典』（共著・編集委員）

『「深い学び」につながるアクティブラーニング：全国大学の学科調査報告とカリキュラム設計の課題』（共著）

『「大人になることのレッスン」－「親になること」と「共生」－』（共著）

『今選ぶなら、地方小規模私立大学！～偏差値による進路選択からの脱却～』（共著）

『ヒッピー世代の先覚者たち：対抗文化とアメリカの伝統』（共著）

『新たな大学像を求めて：共愛学園前橋国際大学はなぜ注目されるのか』（インタビュー形式で参画）

『ヘミングウェイ批評：三〇年の航跡』（共編著） その他

主な公的委員歴：

□文部科学省 中央教育審議会教育振興基本計画部会委員

□文部科学省 中央教育審議会大学分科会委員（現任）

□文部科学省 中央教育審議会大学分科会高等教育の在り方に関する特別部会副部会長（現任）

□内閣官房 地方創生に資する魅力ある地方大学の実現に向けた検討会議委員

□内閣官房 地方大学・産業創生法施行状況検討に係る有識者会議委員

□群馬県青少年健全育成審議会会長（現任）

□群馬県教育振興基本計画策定懇談会座長（現任）

□ぐんま子ども・若者未来県民会議委員（現任）

□群馬県経済同友会幹事・次世代育成委員会副委員長（現任）

□県都まえばし地方創生本部有識者会議座長（現任）

□前橋市デジタル田園都市国家構想アーキテクト統括（現任）

□めぶくグラウンド（株）取締役（現任）

□めぶくプラットフォーム前橋副会長・運営委員長（現任）

□前橋市アーバンデザイン策定懇談会座長

□前橋デザインコミッション理事（現任）

□前橋まちづくり公社評議員（現任）

□群馬県立前橋高等学校 SSH 運営指導委員（現任）

□群馬県立桐生高等学校 SSH 運営指導委員（現任）

□太田市立太田高等学校グローバル推進実行委員会副会長（現任）

□その他多数